

第1回かとう学園運営協議会

(令和7年5月29日)

① 学園経営構想の説明 & 承認

【目標の柱】

自立

協働

貢献

【かとう学園重点目標】

多様な人との協働活動を通して、自己決定しながら自分の成長を表現できる児童・生徒の育成



② 熟議 ～かとうドリーム学習で 家庭・地域ができる協働活動～

7月に河東小、2月に河東西小でアダプテッドスポーツを行う。昨年は、すぐーるやポスターでの呼びかけを行ったが、参加が少なかった。

河東小委員

各教室に宣伝をするなど、アナウンスの方法を変えると、よいのではないか。

河東小委員

子ども大学の職業体験は、地元の業者にもっと早く声をかけることができるのではないか。

河東西小委員

子供たちが興味をもつような話し方の工夫も大事である。子供は体験活動がないと理解が難しい。

河東西小委員

7年生が地域にできることを考えて、地域に入っていく取組を考えてはどうか。

河東中委員

7年生が地域課題を見つける、自分には何ができるだろうと考えることが大事である。

河東中委員

社会では、目標を立て具体的な行動を起こせる人間が必要とされている。子供が地域でやりたいことを、大人がどのようにサポートするかが大事である。その仕組みがあるとよい。

学識経験者